年　　　組　　　番　名前

教材３－(3)の解答 世界の地域構成　資料の読み取り

　　次の資料を見て問いに答えなさい。

　＜資料１＞　アメリカ合衆国の人種・民族構成（2009年）

　　　　　　　　　　　　　　（Statistical Abstract of the United States:2011）

|  |  |
| --- | --- |
|  　　人種・民族 | 割合（％） |
| 　ヨーロッパ系 | 　６５．１ |
| 　ヒスパニック | 　１５．８ |
| 　アフリカ系 | 　１２．３ |
| 　アジア系 | 　　４．５ |
| 　ネイティブアメリカン | 　　０．８ |
| 　その他 | 　　１．５ |

ヒスパニックとはスペイン語を話すメキシコやカリブ海諸国、南アメリカ州の国々からの移民です。

＜資料２＞　アメリカの主な職業で働くヒスパニックの割合（2007年）

　　　　　　　　　　　　　（現代アメリカデータ総覧2009）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　職　業（全体人数） | ヒスパニック(%) | その他(%) |
| 経営、事務等(2157.7万人) | 　　　７．３ | 　９２．７ |
| 農林水産業　(96万人) | 　　４０．４ | 　５９．６ |
| 建設労働者(177.1万人) | 　　４４．６ | 　５５．４ |
| 皿洗い(28.1万人) | 　　３６．６ | 　６３．４ |
| 清掃メンテナンス(546.9万人) | 　　３４．３ | 　６５．７ |

　問１　＜資料１＞を見て、アメリカ合衆国に移民としてやってきた人々は、世界の州のうち、どの州からやってきたのか、多いものを３つあげなさい。

　問２　＜資料２＞を見て、次の（ア）～（エ）のそれぞれについて、読みとった内容として正しいものに○、誤っているものに×を解答欄に書きなさい。

　（ア）アメリカ合衆国で働くヒスパニックで最も多い職業は建設労働者である。

　（イ）アメリカ合衆国の働くヒスパニックのうち、経営、事務等で働く人々は、他の職業と比べて一番少ない。

　（ウ）アメリカ合衆国で働くヒスパニックで最も多い職業は清掃メンテナンスである。

　（エ）農林水産業・建設労働者・皿洗い・清掃メンテナンスで働くヒスパニックの合計は、経営、事務等で働くヒスパニックの約２倍である。

|  |  |
| --- | --- |
| 問１ | ヨーロッパ州、南アメリカ州、アフリカ州 |
| 問２ | 　　（ア） | 　　（イ） | 　 （ウ） | 　 （エ） |
| ○ | ○ | × | × |

なぜアメリカ合衆国には多くの人が集まるのか、アメリカ合衆国の歴史や文化、経済の発展などからその理由を考えてみましょう。